

校長室から (NO. 38)

放生津小学校の守り神



梅雨前線が日本列島に長く居座り、被害のニュースに心を痛めます。

そんな中、エントランスホールに4年生が赤粘土で制作した「シーサー」が勢揃い。名付けて「放生津の守り神～シーサー～」

まるで、門番のようにコロナの侵入を見張ってくれているようです。

しかし、お顔は、にっこり優しいです。一人一人の子供の顔が違うように、シーサーの顔も微妙に違って、思わず笑顔になります。どうですか？

